

停滞か、
成長か。
堺とともに。堺のために。

中川 なかがわ (37) あきひと 永藤 ながふじ ひでき (41) 英機

維新プレス号外 堺特集号 vol.3

発行日/平成29年8月19日 〒542-0082 大阪市中央区島之内1丁目17-16 三栄長堀ビル
発行元/大阪維新の会 Tel.06-6120-5581 Fax.06-6120-5582 <http://oneosaka.jp>

市長・議員は身を切ることなく、市役所の周りにハコモノを無計画に建築し、借金が急増している堺市。その結果、住民サービスでは他都市に遅れをとり、堺市から他の市町村への人口の流出が止まりません。歴史と伝統ある私たちの堺市が、このまま取り残され、停滞し続けていいのでしょうか。



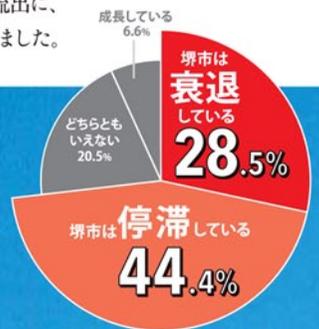
停滞したままか、成長に向けて一歩踏み出すか。
大阪維新の会は、次世代に負債を残しません。

堺とともに。堺のために。

自由と自治のまち“堺”は、かつて関西を牽引する経済都市として隆盛を極めました。しかし、いまの堺は、止まらない人口流出に、増え続ける借金など、その発展は停滞しています。堺にはいま、何が 필요한のか。堺市政に詳しい永藤英機氏に、話を伺いました。

Q: 堺のために、いまなにが必要なのでしょう？

今、「堺市は停滞している・衰退している」と感じている市民の方が、実に約73%にのぼることがわかりました。大好きな堺市が、なぜこんなことになってしまったのでしょうか。市民会館や利晶の杜などの無計画なハコモノ事業ばかりが進み、借金は急増。これ以上、堺の街を停滞させたくないんです。歴史情緒あふれ、文化が根付くこの堺市をふたたび蘇らせるために、明日にも着手可能な改革から実行していきます。



※堺市にお住まいの方1000人による回答 (2017年2月 大阪維新の会調べ)

今すぐできる 堺のための“3つの策”

幼児教育の無償化を実現

幼児期は、道徳心・社会性、知性や体力の基礎を培う重要な時期。この時期にこそすべての子どもたちが家庭の経済状況にかかわらず、質の高い幼児教育を受けることが必要です。維新は幼児教育の無償化に向けて全力で取り組みます。



維新が市長の都市ですでに実施!

がん検診の無償化を実現

堺市のがん検診受診率は国内でも極めて低いのが現実です。2人に1人がガンになる時代、3人に1人がガンで亡くなる時代。“がん撲滅の街・堺”を目指し、早期発見のためにがん検診を全力でサポートします。



がんに立ち向かうまちづくり

堺市の東西交通網を計画

これまで何十年の間、議論だけで進まなかった堺市の東西交通網の実現に向けて着手。堺駅から美原までを区間として計画を策定します。



不便なままでいいんですか?

東西がつながっていない

他にも 堺のために、できることはたくさんあります!

- 観光客増大
- 都市インフラ整備
- ベイエリア活性化
- 塾代や習い事助成
- 中学校給食の全員喫食の実施
- 高齢者の見守り



堺のために、大阪維新の会は挑戦します!

堺区府政対策委員

中川あきひと(37)

- 経歴
1980年2月5日生
啓光学園高等学校
オーストラリア キャンベラ大学建築学科卒業
2015年～ 大阪市の議員徳田勝事務所秘書
- 趣味 釣り・スポーツ観戦
- 座右の銘 初志貫徹

前大阪府議会議員

永藤 英機(41)

- 経歴
1976年7月13日生
1999年 大阪府立大学経済学部経済学科卒業
2011年 堺市堺区から大阪府議会議員選挙に立候補初当選
2015年 2期目の当選
- 趣味 街歩き・料理
- 座右の銘 初心忘るべからず

